

～ 唐津市短観 令和6年上半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況 DI : ▲28）、見通しは「悪くなる」（見通し DI : ▲13）
- 現況 DI については、業種によっては回復の兆しが見えるものの、電力価格・物価の高騰により今後の景況感については厳しい見方が多数。

■調査概要

調査時期： 令和6年7月
 調査方法： インターネットによる回答
 調査内容： 前期と比較した今期（令和6年1～6月）の景況感および
 今期と比較した次期（令和6年7～12月）の見通し
 調査対象： 唐津市内の事業者から抽出した8業種300事業所
 回答数： 205（回答率68.3%）
 分析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「良い」8.8%に対し、「悪い」が37.1%と上回り、現況DIは▲28ポイントとなりました。業種別に前回調査の現況と比較すると、マイナス幅が横ばいあるいは拡大している業種があるものの、旅客運送・運送業とその他のサービス業では大幅に改善しました。

6か月後の見通しについては「悪くなる」が25.4%、「変わらない」が62.4%と引き続き景況感は悪い状態が続くもしくはさらに悪くなる見通しとなっております。業種別で見ても、旅客運送・運輸業以外において見通しDIがマイナスとなっております。

天気マークと指標

				
特に好調 50≦DI	好調 25≦DI≦50	普通 0≦DI<25	不調 ▲25≦DI<0	極めて不調 DI<▲25

景況天気図

	全業種	農業	建設業	製造業	宿泊・観光業	卸売・小売業	飲食業	旅客運送・運輸業	その他のサービス業
前期 R5.7～R5.12	 ▲ 17	 ▲ 33	 ▲ 18	 ▲ 28	 42	 ▲ 23	 ▲ 3	 ▲ 17	 ▲ 30
今期 R6.1～R6.6	 ▲ 28	 ▲ 38	 ▲ 21	 ▲ 46	 ▲ 33	 ▲ 48	 ▲ 11	 33	 ▲ 9
来期見通し R6.7～R6.12	 ▲ 13	 ▲ 13	 ▲ 3	 ▲ 15	 ▲ 8	 ▲ 33	 ▲ 18	 33	 ▲ 3

■当期の結果詳細

	前年調査	前回調査		現在の景況感			現況	6か月後の見通し			見通し		
	現況 DI	現況 DI	見通し DI	回答数 (n=)	良い (%)	普通 (%)	悪い (%)	DI (%ポイント)	回答数 (n=)	良くなる (%)	変わらない (%)	悪くなる (%)	DI (%ポイント)
総合	▲ 14	▲ 17	▲ 14	205	8.8	54.1	37.1	▲ 28	205	12.2	62.4	25.4	▲ 13
①農業	▲ 13	▲ 33	▲ 17	8	12.5	37.5	50.0	▲ 38	8	25.0	37.5	37.5	▲ 13
②建設業	▲ 14	▲ 18	▲ 15	33	6.1	66.7	27.3	▲ 21	33	12.1	72.7	15.2	▲ 3
③製造業	▲ 13	▲ 28	▲ 18	46	2.2	50.0	47.8	▲ 46	46	15.2	54.3	30.4	▲ 15
④宿泊・観光業	67	42	▲ 17	12	8.3	50.0	41.7	▲ 33	12	16.7	58.3	25.0	▲ 8
⑤卸売・小売業	▲ 73	▲ 23	▲ 14	40	0.0	52.5	47.5	▲ 48	40	7.5	52.5	40.0	▲ 33
⑥飲食業	22	▲ 3	▲ 16	28	21.4	46.4	32.1	▲ 11	28	3.6	75.0	21.4	▲ 18
⑦旅客運送・運輸業	100	▲ 17	33	6	33.3	66.7	0.0	33	6	33.3	66.7	0.0	33
⑧その他のサービス業	▲ 60	▲ 30	▲ 11	32	15.6	59.4	25.0	▲ 9	32	12.5	71.9	15.6	▲ 3

■当期の主なコメント

現在の景況感	良い	<ul style="list-style-type: none"> 資材費が3割もあがっているのに、農産物は価格転嫁できない。さらに賃金アップをいわれても農業自体がなりたたなくなる。【農業】 人材確保対策について苦慮している。【建設業】 今年は、国スポ関連で期間中～年末に掛け、全体的な見通しが立っている。【飲食業】
	変わらない	<ul style="list-style-type: none"> 唐津市発注工事（小規模）において、実行の材料価格、労務費、燃料費などの高騰により、現在の予定価格内での施工が厳しい事が多く、入札参加を辞退することが少なくない状況である。【建設業】 商品等は、短いもので数か月単位でメーカーから値上げの通知が来ている。卸売会社のため、そのまま定価が上がれば価格に転嫁できるが、製造業などは大変そうである。【卸売・小売業】 大雨や暴風雪等の気象状況、コロナ流行等による予約キャンセルによって、売上に大変影響する。【飲食業】
	悪い	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度、賃金を大幅にアップしたので2年続けての大幅アップは難しい。【建設業】 近年の物価高の影響により年々経営状況が悪化しており、また、人手不足も深刻な為、このままだと数年先には廃業せざるを得ない状況に陥る可能性もあるのではと危惧している。この状況を改善して行く為に当然ながら自社の更なる企業努力も必要であるが、それに加え行政からもあらゆる面で支援を頂きたい。もはや、企業単体の努力だけではこのかつてない不況を打破していくのは難しいかと考えており、市内の中小企業が再び活性出来る様な施策を打ち出して頂きたい。【製造業】 コロナ過のお客様の戻りが無い、新型コロナが又増えているのが心配である。【飲食業】

唐津市短観（唐津市短期経済観測調査）とは？

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、D I※で表したもの。D Iは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※D I (Diffusion Index) : 企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観（全国企業短期経済観測調査）などで用いられている。